

衣笠



2026 年度 3、4 回生対象 基礎講座 商法

法科大学院入試や司法試験を突破するための基礎固めを行います！

【講座概要】

司法講座（基礎講座）は、主に弁護士・検察官・裁判官を目指す方、興味のある方を対象とした講座です。今まで、基礎講座は、法律科目の中で基本とされている憲法・民法・刑法の科目について、学部 1, 2 回生を主な対象に実施してきました。20 年度より、法科大学院入試対策を目的に、「商法」について夏期集中の基礎講座として開講しました。

基礎講座は正課授業の予習・復習と位置付けています。この講座は、**法曹を目指す 3 回生が**、勉強に手が回りきらない「下 4 法」の筆頭である「商法」について法科大学院入試のレベルを知るために活用すること、またこの夏～秋にかけて法科大学院入試を受験する 3 回生、4 回生の直前期対策として活用することを目的としています。

「基礎講座 商法」は本学法学部の山田泰弘教授が担当します。

- 開講期間：2026 年 8 月 24 日（月）、25 日（火）、26 日（水）、27 日（木）全 4 回（8 コマ）
- 対 象：法学部 3, 4 回生
- 受 講 料：4,000 円（テキスト代別）※テキストは各自購入してください。
- 申込期間：2026 年 7 月 6 日（月）～7 月 27 日（月）17:00 まで

立命館大学エクステンションセンター

問い合わせ先：衣笠キャリアセンター（研心館 1F）

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL (075) 465-8297 FAX (075) 465-8173

コース詳細について

【日程】

2026 年 8 月 24 日(月)、25 日(火)、26 日(水)、27 日(木) 全4回(8コマ)
各日 10:30—12:00 , 13:30—15:00

【受講料】

4,000 円(テキスト代別)

【担当講師】

法学部 山田泰弘 教授

【使用教材】

	書名	著者	出版社	価格(本体価格+税)
①	「会社法」(第4版)	高橋美加ほか	弘文堂 ISBN 978-4-335-35982-8	¥3,740
②	Legal Quest「会社法」(第6版)	伊藤靖史ほか	有斐閣 ISBN 978-4-641-17960-8	¥3,300
③	立命館大学大学法科大学院入試をはじめとする各法科大学院入試の過去問(範囲に該当するものを取り上げる)。授業レジュメに組み込む。	—	—	—

①②は例示です。新規に購入しなくとも、自分が学習に使用しているテキストでかまいません。予備校テキストについては、間違いや不十分な記述があるので注意しましょう。

③は moodle+R のコースを立ち上げ、受講者とレジュメを共有します。事前に扱う問題とテキスト項目を指定し、moodle+R のコンテンツに記載しておきます。授業では、事前にテキストの該当箇所を読み、各自が問題を解いてくる(不完全でかまわず、論点構成だけでもよい)ことを踏まえ授業は進めていきます。講座の 1 週間前に moodle+R のコース内に公開予定です。

【実施方法】

教室での対面と Zoom のハイブリッドにて実施します。

【Zoom URL について】

Zoom の URL および ID は、申込期間終了後、申込者の学内メールアドレス(@ed.ritsumeai.ac.jp)宛にエクステンションセンターから連絡します。また、申し込みをし、moodle+R のコースツールに登録された場合は、コースのコンテンツでお伝えします。初回授業までに必ずメールを確認してください。

【講座日程一覧】 * 日程、コマ数は変更になる場合があります。

LS 入試で、頻出されるテーマに合わせて、会社法の全体像確認することを目的としています。もともと、すべての論点を網羅することはできません。フォローできない論点については、正課科目のどこで扱うかを講座中に指摘します。

回	コマ	月日	曜日	科目	時間	内容	教室
1	1	8/24	月	商法 1	10:30～12:00	会社とは？ 会社の機関の意義 1。 問題：代表取締役の濫用・取締役会決議なき代表取締役の行為	・興学館 KO201
	2			商法 2	13:30～15:00	会社の機関の意義 2 会社と取締役との関係 1 問題：利益相反取引規制、特別利害関係取締役と取締役会決議	・ZOOM (ハイブリッド)
2	3	8/25	火	商法 3	10:30～12:00	会社の機関の意義 3 株主総会決議の効力を争う方法 問題：株主総会決議取消訴訟	・興学館 KO201
	4			商法 4	13:30～15:00	会社の機関の意義 4 会社と取締役の関係 問題：取締役の対会社責任・対第三者責任、報酬など	・ZOOM (ハイブリッド)
3	5	8/26	水	商法 5	10:30～12:00	募集株式の発行 仮払込規則 株式発行の効力を争う方法	・興学館 KO201
	6			商法 6	13:30～15:00	少数株主の締め出し 問題 株式併合による締め出し等	・ZOOM (ハイブリッド)
4	7	8/27	木	商法 7	10:30～12:00	設立・財産引受等	・興学館 KO201
	8			商法 8	13:30～15:00	会社の資金返却：財源規制・違法配当、または組織再編	・ZOOM (ハイブリッド)

山田泰弘先生からのメッセージ

皆さん、こんにちは。法学部の山田泰弘です。皆さんとの関係では、通常、会社法Ⅰβ、会社法Ⅱ、商取引法を担当しています（有価証券法を担当することもあります）。

2025年度に引き続き担当させていただきます。

第1 商法・会社法の勉強の仕方

この講座では、商法の中でも、会社法を取り上げます。商法・会社法は、7法科目の下4法でなかなか手が回らず、民法と違って、条文を読んでも何を言っているかわからない、授業の内容やテキストの記述から即座にケース問題が解けない、という声を学生からよく聞きます。

それは、会社法の条文が、何か問題を想定して規定されているのではなく、会社という事業体の日々の運営を想定して記述されているからであり、ひとたび紛争が生じた場合の処理は、それらの条文を別途、組み直して対応することになるからです。また、条文の体系性や定義のわかりにくさは、日本語の論理的な記述の限界の現れとも評されます（神田秀樹『会社法入門（第3版）』44頁）。体系性・論理性を意識して読まなければ、規定内容がわからず、条文がパズル化している点に原因があると思います。

もっとも、会社法も私法の体系に位置づけられるものであり、民法を基礎とする契約論、代理規定を基礎としていますから、それを意識して学習するだけで議論をシャープに理解することができます。

ここでは、会社法がどのように考えて規定を設けているのか、という点を理解してもらい、具体的な問題にどう対処するかというポイントに絞って学習します。

会社法を苦手にならないために、手が回らない学習をどう進めるかという視点で授業を進めていきます。

第2 講座の2つの特徴

1 法科大学院入試過去問を基礎に展開すること

事前に各自のテキストの該当箇所を読んでみて、予習案内で指定する、連携校を中心とする入試の過去問を一度解いてみましょう。それを基礎に授業を進めますので、対話をしながら確認します。連携校である神戸大学法科大学院の口頭試問では、商法も出題範囲とされますので、口頭試問対策ともなっていると考えています。

2 moodle＋Rを使い、レジュメや答案を共有しつつ授業を進行

いつもの正課授業のように、moodle＋Rを使い、レジュメや作成した答案を共有しつつ、進めます。

質問があれば、掲示板に書き込んでもらったり、山田にメールで連絡してもらったりなどして、対応します。その中で授業中に聞きにくい質問についてもお答えしようと思います。

講座のWeb配信について

欠席時や復習の際、再度講座を視聴したい方のために、Web 上での講座配信サービスを行っています。以下の手順で活用してください。講座配信はあくまで補助ツールです。機材のトラブル等により収録できなかった時、また画質・音質等に不具合が生じた時、視聴ができない場合や視聴しづらい場合がありますので、予めご了承下さい。

◆掲載場所: moodle+R 内のコース「基礎講座(商法)」

【moodle+R ログインページ】 <https://www.ritsumeai.ac.jp/rsp/>

※システムメンテナンスの都合上、随時配信を停止することがあります。

moodle+R のマイコースをクリックしてください(【moodle+R マイコースイメージ】)。申し込みをした基礎講座のコースが科目別に表示されます。講座の資料および動画は、各コースに掲出します。

【moodle+R コース イメージ】

マイコース

コース概要

すべて ▾ 検索 最終アクセスで並べ替える ▾ カード ▾

基礎講座 (商法) エクステンションセンター 基礎講座 (憲法)

基礎講座 (商法) ⋮

コースニュース →
🗨️ コースニュース

資料 →
📺 活動: 0

動画 →
📺 活動: 0

◆すでに講座が終了しているものから随時配信していきます。事前の視聴はできません。

「基礎講座 (商法)」の Web 動画・レジューメ等の配信は

2027 年 3 月 31 日をもって終了します。

講座を受講するにあたって

(1) 受講資格について

- ・エクステンション講座の受講対象は立命館大学生・院生・卒業生・修了生・校友・APU からの交流学生(セメスター単位もしくは1年単位での交流学生に限る)です。
非正規生は原則として受講できません(本学卒業・修了後に非正規生として在籍している方は、本学卒業生、修了生として受講できます)。但し、要項において対象を明記している場合、そちらが優先されます。
- ・留学中、休学中、停学中、退学・除籍の方も受講できません。ただし、「留学中」であっても学籍異動が発生する学内の留学プログラムで留学をしている場合には、派遣前後の本学に通学できる期間は受講することができます。

(2) 禁止事項

- ・エクステンション講座で使用するテキスト・教材・講座・DVD・Web 配信等の複製及び第三者への提供を禁止します。
- ・講義の録音・録画・撮影を禁止します。
- ・受講生が講座運営の妨げ及び他の受講生の妨げとなる行為は禁止します。
- ・受講申込をしていない者及び受講生が登録外のエクステンション講座を受講することを禁止します。

(3) 指導及び利用の停止について

- ・受講規則、不正受講等その他運用ルールに違反した者に対し、指導を行います。
- ・エクステンションセンターによる指導にもかかわらず、受講生の行動に改善が見られない時には、受講契約を解除する場合があります。

(4) 教室変更・日程変更などの連絡事項について

- ・エクステンションセンターから受講生への教室変更、休講等のお知らせは、moodle+R 内のコース「基礎講座(商法)」にてお知らせしますので、通知を受け取れるよう設定し、日頃から確認するように心がけてください(下記(コースニュース通知設定)参照)。

【moodle+R ログインページ】 <https://www.ritsumei.ac.jp/rsp/>

(参考)コースニュース通知設定

コースの右上ベルマーク  <通知プレファレンス>  の中にある【フォーラム】「購読済フォーラム投稿」と「購読済フォーラムダイジェスト」両方を ON に設定しておいてください。

(5) 欠席した場合

- ・レジュメや講座の動画は moodle+R 内のコース「基礎講座(商法)」に掲載しますので、各自ご確認ください。
- ・講座以外では、原則レジュメ・資料の配布はいたしません。moodle+R 内のコース「基礎講座(商法)」から、各自印刷してください。

(6) 受講取り消し／受講料の返金について

エクステンションセンターが開講する講座は原則として開講後の取り消しは受け付けません。やむを得ない事情により、取り消し・解約の申し出があった場合は、窓口で相談を行った上で、エクステンションセンターが定める内規に従い認めることとします。なお、受講取り消し・解約が認められた場合は、申し出た翌日を起算日として、未受講分の受講料を返金します。講座運営の妨げとなる行為や迷惑行為、他の受講生への妨害行為などのため、エクステンションセンターから受講登録の取り消し・解約処分を受けた場合、受講料は返金しません。

申込方法

STEP1 :入金 >>> 金融機関で振り込み(ATM・ネットバンキングも可)
<入金先>
三井住友銀行 クロッカス支店(946) 口座番号: 普通)5523424 口座名義:ガクリツメイカン

※振り込み時に『利用明細書』を受領もしくはスクリーンショットしてください。



STEP2 :下記URLから申し込み
<https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA40D0.html?key=LNG20260629113211516726401>

※申し込み時に、STEP1 の利用明細書の画像を添付いただきます。

申し込み用 QR コード→



STEP3 : テキスト・持ち物の準備(募集要項を確認してください)。

＜エクステンションセンターにおける個人情報の取扱いについて＞

エクステンションセンターが取得した個人情報は、個人情報保護に関する法令および「学校法人立命館プライバシーポリシー」に即して厳格な管理の下に取り扱います。

＜利用目的＞

取得した個人情報は、以下の目的のために利用します。

- 受講証・出席簿等、講座運営のために必要となる書類及び名簿類の作成
- 休講・日程変更・出欠・貸出物品の返却等の連絡業務、受験および可否等の確認、進路・就職状況の確認業務
- 講座に関する連絡および指示のための講師への情報提供
- エクステンションセンターが実施するガイダンス・セミナー等の案内
- 個人を特定できないように配慮した形式による統計資料の作成
- エクステンションセンターのサービス改善や新たな講座・プログラムの企画・開発・設計のための資料作成等
- その他、エクステンションセンターの管理・運営に関する業務に必要な事項を処理するため

＜個人情報の提供を伴う業務委託＞

本学は、個人情報の取扱を含む業務の一部を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

＜個人情報の第三者提供＞

エクステンションセンターは、本人の同意なしに個人情報を第三者に開示・提供することはありません（法令により開示が求められた場合は除きます）。

【問い合わせ先】

衣笠キャリアセンター（研心館1階）

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 TEL(075)465-8172

窓口時間	休憩時間
9:30～17:00	11:30～12:30

※閉室日及び時間

- ・土曜・日曜・大学が定める休業日
- ・毎週水曜日の午前中

※その他、窓口時間に変更がある場合は、エクステンションセンターの掲示板やHPにてお知らせします。